



情報・金融カンパニー プレジデント

新宮 達史



左から	
情報・通信部門長	梶原 浩
金融・保険部門長	山口 忠宜
情報・金融カンパニーCFO	相馬 謙一郎
情報・金融経営企画部長	橋本 敦

## 情報・金融カンパニー

### 事業分野

- 情報 (ITソリューション、BPO、デジタルマーケティング、ベンチャーキャピタル、ヘルスケア等)
- 通信 (モバイル端末・関連機器・サービス、宇宙・衛星、メディア・コンテンツ等)
- 金融 (リテールファイナンス、法人向けファイナンス等)
- 保険 (保険ショップ、リテール保険、法人向け保険仲介、再保険、信用保証等)

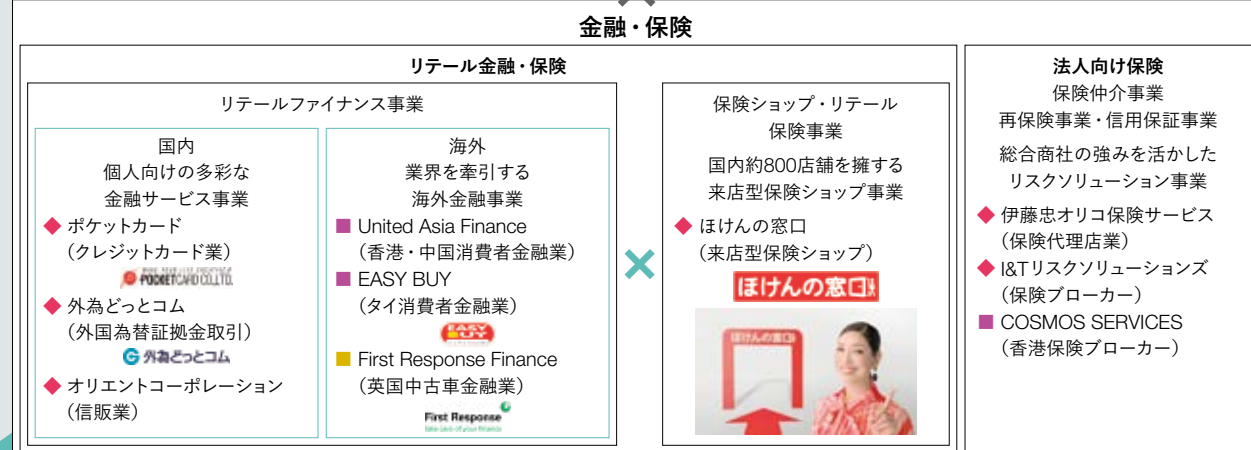
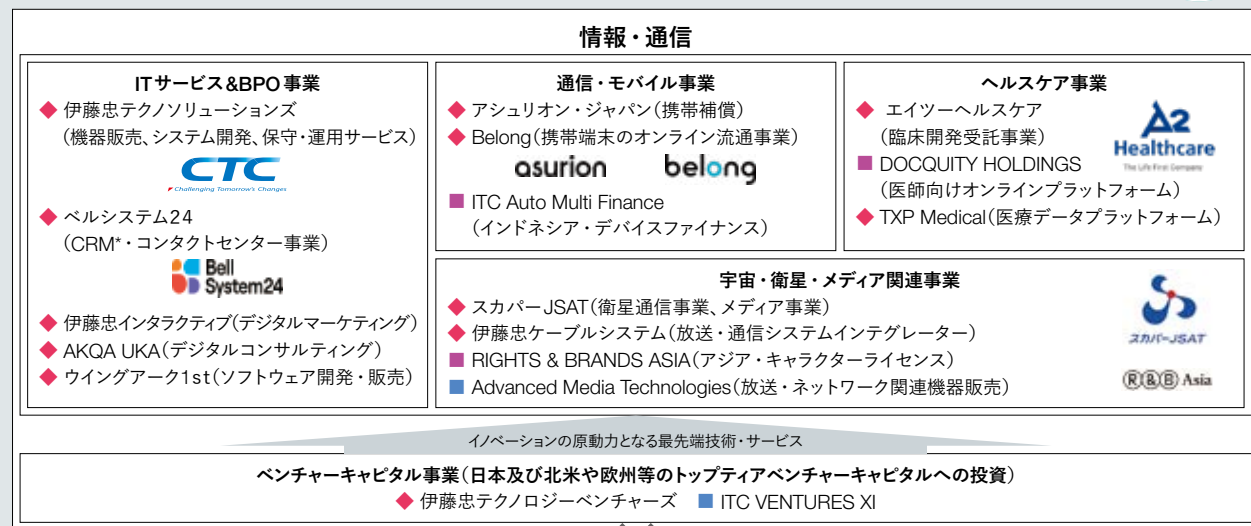
### カンパニーの強み

- 情報・通信分野における国内有数の規模を誇る事業会社群の収益基盤と各事業間のシナジー創出
- 金融・保険分野における国内外のマーケットを牽引する中核事業会社と共に推進するリテール事業展開
- 北米や欧州等のトップティアベンチャーキャピタルを通じた国内外のベンチャー企業・最先端企業とのネットワーク

事業展開 ※定量データは、▶ Page 126～133をご参照ください。

国内事業損益割合 (イメージ)

80%



地域区分: ◆ 国内 ■ 北米 ■ 英国・欧州 ■ 中国・アジア  
\* Customer Relationship Management: 顧客関係管理

主要子会社・関連会社の一覧は当社ウェブサイトをご参照ください。  
[https://www.itochu.co.jp/ja/files/ar2023j\\_12.pdf](https://www.itochu.co.jp/ja/files/ar2023j_12.pdf)



## 「マーケットイン」による事業変革の具体例

### 外国為替証拠金取引 (FX) 大手、(株)外為どっとコムに関連会社化

当社は、2022年9月に外国為替証拠金取引 (FX) 大手の(株)外為どっとコムを関連会社化しました。FX市場は2022年に過去最高となる取引額を記録する等、安定した成長を続けています。同社は、「お客様第一主義」を掲げ、業界最低水準の手数料や長期的な運用ができる積立サービス、質の高いFX関連情報の発信等、徹底的に顧客の立場に立ったサービスの提供を強みに口座数を2023年3月に約59万件まで拡大し、利用者数を伸ばしています。

当社は、リテールファイナンス事業の「融資・決済」分野と連携し、同社の更なる顧客基盤の拡大を支援しつつ、消費者ニーズを捉えた「資産運用」分野の展開を目指していきます。



質の高いFX関連情報を発信



金融ビジネス部  
金融ビジネス第二課  
左から  
福満 拓真、吉原 峻之介、  
佐藤 麻有、原田 圭、鈴木 彰浩、  
管 恋人(受入出向)、白井 祐子、  
佐藤 英明

### 2022年度レビュー (確実な成果)

$$\text{企業価値} = \frac{\text{創出価値}}{\text{資本コスト} - \text{成長率}}$$

- 世界最大の広告代理店である英国WPPグループと顧客体験に特化したコンサルティング事業を展開する合弁会社AKQA UKA(株)を設立
- 東南アジアで医師向けプラットフォームを展開するシンガポールDOCQUITY HOLDINGS社の関連会社化
- 外国為替証拠金取引 (FX) 大手、(株)外為どっとコムに関連会社化
- ほけんの窓口グループ(株)の株式併合による資本再編の実行

### 成長機会の取込み (持続的な成長)

$$\text{企業価値} = \frac{\text{創出価値}}{\text{資本コスト} - \text{成長率}}$$

- ベンチャー企業の発掘・提携、新技術活用を通じた次世代型ビジネスの創出・推進
- モバイル・ICT分野における日本で培ったビジネスモデルの海外展開
- デジタル事業群の活用によりデジタルバリューチェーンを構築し、「マーケットイン」の発想に基づく革新的かつ利便性の高いDX事業の収益基盤を確立、CTCや(株)ベルシステム24等の既存事業とのシナジー獲得を強化
- 中古携帯端末の流通事業を展開する(株)BelongとUber Eats Japan(同)との間で包括的業務提携契約を締結し、フードデリバリー事業におけるサステナビリティ推進に向けた取組みを展開
- 新たなリテールファイナンスを活用した国内外の事業基盤拡大
- リテール分野における保険のバリューチェーン構築

### リスクへの対応 (資本コストの低減)

$$\text{企業価値} = \frac{\text{創出価値}}{\text{資本コスト} - \text{成長率}}$$

- 中古携帯端末の仕入・販売を通じた高頻度の端末買替に起因する環境負荷の軽減
- 医薬品の開発支援、高度医療機器の普及・販売による健康リスクの低減
- 国内外におけるリテールファイナンス事業を通じた人々のクオリティ・オブ・ライフ向上への貢献
- 利便性の高いICT・通信インフラ環境の実現によるビジネス停止リスクの低減

サステナビリティアクションプランに対応する項目に、該当するマテリアリティのマークを付しています。

アクションプランの詳細は、当社ウェブサイトをご参照ください。<https://www.itochu.co.jp/ja/csr/itochu/actionplan/>

- ④ 技術革新による商いの進化
- ⑤ 気候変動への取組み(脱炭素社会への寄与)
- ⑥ 働きがいのある職場環境の整備
- ⑦ 人権の尊重・配慮
- ⑧ 健康で豊かな生活への貢献
- ⑨ 安定的な調達・供給
- ⑩ 確固たるガバナンス体制の堅持